

▶山口の天気
[各地の天気]

▶ニュース
▶朝日懇話会やまぐち
▶企画特集
▶高校野球
▶読者の広場
▶朝日新聞社のイベント
▶朝日さんさん広場
▶地域の取材網



home > MYTOWN > 山口 >

2004年11月25日 更新

企画特集

[長州ファイブの挑戦 新時代を求めて]

①伊藤博文 井上勝 井上馨 遠藤謹助 山尾庸三

英國に学んだ情熱

幕末期、長州藩から密航した5人の若者がいた。目的地はロンドン。英国では後に「長州ファイブ」と呼ばれた。彼らが学んだ多くの英知は、明治維新の原動力となり、近代日本の搖籃（ようらん）期を支えた。不況にあえぎ、停滞感が漂う現在の日本。長州ファイブの進取の精神は、現代にも多くのヒントを与えてくれる。

（文・写真 宮地ゆう）



UCLに密航し留学 化学、物理から入門

大英博物館が建ち、広大なリージェント・パークが広がるロンドン。その中心部にユニバーシティー・カレッジ・オブ・ロンドン（UCL）がある。

11月下旬の昼下がり。キャンパス内には、本を抱え、携帯電話を片手に次の授業へ移動する学生たちがあふれていた。れんが造りの建物が所狭しと並ぶ街中の大学だ。

青々とした芝生が敷き詰められた中庭に、黒い御影石でできた高さ約2メートルの石碑が建つ。日本人卒業生や日英友好協会が11年前に建てた「日本記念碑」だ。

「一八六三年及び一八六五年にUCLを訪れ、帰国後近代日本の基礎を築いた先駆者達を讃（たた）える」。こう記された横に、長州藩と薩摩藩から留学した24人の留学生の名前が漢字で刻まれている。その先頭に、5人の名前があった。

伊藤博文 井上勝 井上馨 遠藤謹助 山尾庸三

1863（文久3）年6月。幕府の外交・内政が行き詰った混乱の幕末期、長州ファイブは英国に活路を求めて横浜港からひそかに岡港（現・神奈川港）に上陸した。藩も援助した。5ヶ月後にロンドンに到着し、そろそろUCLの門をくぐった。化学、物理、英語などの授業を受講したという。石碑を案内してくれたUCL学長代理のフィリップ・トレレヴァンさん（53）が言った。

「UCLは当時から大変革的な大学でした。イングランドの大学は入学者を白人の男子学生のみ、などと制限していたのに対して、UCLは1826年の設立当初から人種、宗教、性別に関係なく学生を受け入れたのです。日本人が通うことができたのも、こうした大学の風土があつたからでしょう」

5人は授業の合間に造幣、造船、鉄道敷設などの現場を視察して回り、最新の技術や知識を精力的に吸収していった。

伊藤は後に、当時を次のように回想している。「毎日通学して朝夕はケミストリーの博士の家に居て算術を学んだり昼間は大学へ行け稽古する、色々と云ふやうなことをして——」

◆ 地域情報

列島ニュース一覧

北海道	青森	森	形	城	馬	葉	摩	潟	川	梨	阜	知	賀	阪	良	取	山口	川	知	州	崎	分	島
岩手	宮城	宮	山	茨城	茨	群	千	多	新	石	山	岐	愛	滋	大	奈	鳥	岡	山	香	高	福	岡
秋田	福島	福	福	福	福	福	東	神奈川	東	神奈川	山	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀
福井	福井	福	福	福	福	福	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
埼玉	埼玉	埼	埼	埼	埼	埼	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
東京	東京	東	東	東	東	東	東	東	東	東	野	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
神奈川	神奈川	神	神	神	神	神	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
富山	富山	富	富	富	富	富	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
長野	長野	長	長	長	長	長	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
静岡	静岡	静	静	静	静	静	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
三重	三重	三	三	三	三	三	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
滋賀	滋賀	滋	滋	滋	滋	滋	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
京都	京都	京	京	京	京	京	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
奈良	奈良	奈	奈	奈	奈	奈	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
和歌山	和歌山	和	和	和	和	和	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
鳥取	鳥取	鳥	鳥	鳥	鳥	鳥	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
島根	島根	島	島	島	島	島	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
岡山	岡山	岡	岡	岡	岡	岡	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
香川	香川	香	香	香	香	香	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
高知	高知	高	高	高	高	高	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
福岡	福岡	福	福	福	福	福	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
鹿児島	鹿児島	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
沖縄	沖縄	沖	沖	沖	沖	沖	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀	
USA	東	神奈川	東	神奈川	井	野	岡	重	都	庫	山	根	島	島	媛	賀							

新聞購読案内

- ▶データベース案内
- ▶ケータイ向けサービス
- ▶ニュース映像
- ▶会員サービス
- ▶朝日新聞社から
- ▶今日の朝刊

現代の学生、屈託ない目 世界へ

現在、日本人留学生は約140人。大半は長州藩の5人がここで学んだことを知っているが、伊藤博文以外の名前を知る学生はほとんどいない。

そのなかで、「宇部市で育った父親から、幼い頃、英国に渡った伊藤博文の話をよく聞いていました」と話す学生がいた。細胞分子生物学を専攻する3年の中原万里子さん(22)。

高校2年の時に英国の高校へ編入し、「生命科学の最先端を学びたい」とこの分野で業績を上げてきたUCLに入学した。

「長州ファイブは、帰国して祖国に尽くすという義務感に燃えていたと思います。でも、今の日本人留学生にそんな気負いはない。これからは一人ひとりが勉強した分野で貢献できればいいんじゃないかな、と思います」

生化学を専攻する3年の曾根慈凡(よしのり)さん(22)も言う。

「自分の力を生かせて、必要とされる場所を探したい。それが日本である必要はないかも知れません」

いま、留学生たちは屈託なく、日本から世界へと目を向けている。

「長州ファイブは日本を変えようとした。私たちもそれぞれの分野で何かを変えたい。そんな思いは同じです」

2人はそう夢を語る。

英国に住んで4年になる中原さんに「今の日本は、閉塞(へいそく)感が覆っている」と映る。「長州ファイブには、外国から少しでも多くの技術や情報を得ようという意気込みがあった。今こそ外から学ぶ姿勢を取り戻すときではないでしょうか」

☆ ☆

「異なる文化から学び合うことがいかに大切なことか。私も日本の研究者との長いつき合いの中で刺激を受け、多くを学びました」

長州ファイブが刻まれた石碑の文字を指でなぞりながら、トレレヴァンさんは話した。

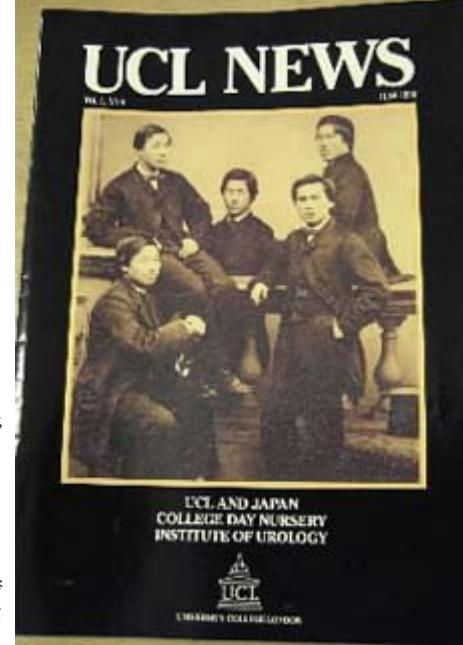
「5人は20代の若さでここに来て本当に多くのことを吸収した。当時は自分たちに国を変えるほどの力があるとは思っていなかつたかも知れない。でも、私は学生たちに言うんです。『この人たちを見なさい。あなたたちの力でいくらでも時代は変わるんだ』とね」

☆ ☆

約140年前、長州ファイブが英国から持ち帰った知識や科学技術の集積は、明治の礎石になった。5人の業績は、形を変えながら平成の今に脈々と受け継がれている。彼らが残したものに示唆を求めて、山口、そして日本各地の足跡をたどりたい。

■長州ファイブの略歴■

伊藤博文(俊輔、1841~1909)大和町出身。初代内閣総理大臣
 井上勝(野村弥吉、1843~1910)萩市出身。初代鉄道局長官
 井上馨(聞多、1835~1915)山口市出身。初代外務大臣
 遠藤謹助(1836~93)萩市出身。造幣局長
 山尾庸三(1837~1917)山口市出身。工部卿、法制局長官



大学の雑誌に紹介された長州ファイブ=UCLの記録を保存しているレコード・オフィスで

近代日本の扉開く

偉人が巣立った下宿の街

過去の隣人に寮生感慨

大学の正門前を通るガワー通り。地下1階、地上3~4階建ての黒いれんが造りの建物が、道沿いに整然と並ぶ。多くはUCLの事務所や学生寮だ。

正門を出て南に100メートルほど歩くと、「長州ファイブ」のうち井上馨と山尾庸三が暮らしたガワー通り103番の家があった。黒いドアが二つ並ぶ。向かいの家の壁には「博物学者のダーウィン（1809~82）が1838~42年、この場所に暮らした」と書かれたプレートがかかるっていた。

5人は当初、UCLの化学の教授だったウィリアム・ウィリアムソンの家に下宿していた。しかし、教授自身が生活に窮していたため、井上と山尾が分かれて暮らすことになり、新たに下宿先を紹介された。そこは画家の家だったという。

この家にはのちに薩摩藩、土佐藩など8年間に7人の日本人留学生が次々と下宿した。山尾は薩摩藩の留学生と同居した時期もあったらしい。



右側のドアが井上馨と山尾が暮らした家。周辺は現在、UCLの学生寮になっている=ロンドンで

☆ ☆

家は番号札こそ外されているが、ほぼ当時の状態で残り、今は個人が所有している。

103番の隣にあるUCLの学生寮に住む3年生の電子工学専攻、クリストファー・ホワンさん（21）が「この通りの建物の外観はだいたい当時のままです。家の中のつくりもどこもほぼ同じだと思います」と寮の中を案内してくれた。

地下室には学生共有のキッチンや洗濯機、乾燥機が並ぶ部屋がある。1階の一室では学生たちが集まって勉強会を開いていた。玄関から急な階段を上ると1~2人部屋があり、大学院生と学部生が一緒に暮らしている。

ホワンさんは「この寮は1部屋に一つしか電源のプラグがないし、水が出にくいし、住むのはなかなか大変ですよ」と苦笑した。だが2人が暮らしたことを知ると、「140年前にはすぐ隣に日本の留学生が住んでいたとは。歴史の刻まれた建物なんですね」と感慨深げに語った。

●受講のあかし、大学の歴史に／資料室

厚さ約20センチの深緑の鉄の扉。大学職員のウェンディ・カーニーさんがカギの束から一つを選んで回し、力いっぱい引っ張ると、ドアがゆっくりと開いた。

大学の地下室。10畳ほどの薄暗い書庫には、天井近くまで本棚が並ぶ。

「UCL設立からの歴史を記した貴重な史料ばかりです。書庫の湿度と温度を一定に保っていますが、痛みがひどくて保存は大変です」



上から伊藤、野村（井上）、遠藤の名が残る学生登録簿=レコード・オフィスで

カーニーさんはそう言って、分厚い革張りの学生登録簿を開いた。

1863~65年の学生簿中に長州ファイブのうち4人の名前があった。井上勝は正式に受講しなかったらしい。大学職員のペン書きで、化学や数学、地質・鉱物学、土木工学、数理物理学、英語などを受講したとある。

64年7月22日にはそろって分析化学の授業料を支払った記録があった。「伊藤ー2カ月分、8ポンド8シリング、遠藤ー7カ月分、23ポンド2シリング……」

カーニーさんは『彼らが学んだ跡を見たい』と、日本の留学生が時々来るので、ほかの記録とは別にしてあるんですよと話した。

▲②井上勝／鉄道の父、小岩井農場創設 >>

| 社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH |

ニュースの詳細は朝日新聞へどうぞ。購読の申し込みはインターネットでもできます。

| 著作権 | リンク | プライバシー | 広告掲載と注意点 | アサヒ・コムから | 朝日新聞社から | 問い合わせ |

Copyright 2004 Asahi Shimbun. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.

▶山口の天気
[各地の天気]

▶ニュース
▶朝日懇話会やまぐち
▶企画特集
▶高校野球
▶読者の広場
▶朝日新聞社のイベント
▶朝日さんさん広場
▶地域の取材網



[home](#) > [MYTOWN](#) > [山口](#) >

2004年11月25日 更新

企画特集

[長州ファイブの挑戦 新時代を求めて]

②井上勝／鉄道の父、小岩井農場創設



早朝、牛が放牧された。牛舎の背後には創業時に植えられた防風林が広がる=岩手県磐石町の小岩井農場で

岩手県のほぼ真ん中。岩手山を背に広さ約3千ヘクタール、国内最大規模の小岩井農場が広がる。山口県から遠く離れたこの農場の創設に、「鉄道の父」と言わされた井上勝が深くかかわっていた。

「小岩井」は創設した3人の名前を1字ずつとつけて付けられた。日本鉄道会社の小野義真副社長、大財閥・三菱社の岩崎弥之助社長、そして井上勝。鉄道で結びついた3人がなぜ農場をつくることになったのか――。

× ×

1868(明治元)年、5年ぶりに帰国した井上は英国で見た蒸気機関車を日本でも走らせようとしていた。71年、鉄道事業を統括する鉄道頭に。翌年、新橋-横浜間に日本初の鉄道が走る。

約20年後の88(同21)年6月。鉄道局長官に就任していた井上は視察で訪れた岩手県で、当時の石井省一郎知事にこう語ったという。

「自分はこれまで鉄道開発のために多くの美田良(りょう)圃(ほ)をつぶしてしまった。ここにある広大な荒地を開墾し、埋め合わせとして農場を造れないだらうか」

この構想を打ち明けられた岩崎はすぐ出資を約束し、小野は保証人になった。3年後、小岩井農場が誕生した。

× ×

昨年11月上旬のある朝、小岩井農場。「こーい、こーい」。職員の声で牛舎が開くと、牛たちが牧草を求めて走り出した。場内の展示資料館館長、野沢裕美さん(31)が遠くの防風林を指して、「井上が開墾し当時植えられた木もずいぶん残っています」と教えてくれた。

井上は農場にたびたび足を運び、植林を進めた。開設から8年後、事業から手を引いたが農場は成長を続けた。

1938(昭和13)年以来、農場は小岩井農牧株式会社が運営する。今は乳牛約1700頭、羊300頭、鶏6万羽を飼育。子会社はチーズ、バター、牛乳、ヨーグルトなど乳製品約120品目を販売し、02年には約393億円を売り上げた。

「井上が今成長ぶりを見れば驚くでしょうね」。野沢さんは言った。



井上に鉄道敷設の夢を持たせたロンドンのパディントン駅。今も同じ場所で巨大な駅舎を構える=ロンドンで

◆ 地域情報

列島ニュース一覧

北海道	青宮山	森城形城馬葉摩潟川梨阜知賀阪良取山口川知
岩秋福	茨群千多新石山岐愛滋大奈鳥岡山香高	福岡北崎分島
福柿埼	富福長靜三京兵和歌島廣德愛佐熊宮沖	鹿児島
東神奈川	庫山井野岡重都庫山根島島媛賀本崎繩	福岡
富福長靜三京兵和歌島廣德愛佐熊宮沖	鹿児島	鹿児島
長大鹿	沖関	USA

新聞購読案内

- ▶データベース案内
- ▶ケータイ向けサービス
- ▶ニュース映像
- ▶会員サービス
- ▶朝日新聞社から
- ▶今日の朝刊

× ×

井上の生涯を駅弁に凝縮させた人がいる。宇部市の宇部全日空ホテル総料理長、中山好美さん(49)だ。「自分も若いころ、外国で料理人になろうと夢見ていた。小さな船で英国まで行った井上の生き方に共感した」

昨年8月、中山さんは10月にJR小郡駅が新山口駅に改称するのに合わせ、新しい駅弁作りを始めた。「井上が敷いたレールの上で英国の味を堪能してほしい」との思いからだ。井上の生地の萩市で子孫に会い、東京駅前の銅像に参った。

最終目的地は小岩井農場だった。「文明開化の象徴だった鉄道に満足せず、つぶれた農地を取り戻そうとした視点が素晴らしい」

約2カ月後、駅弁「鉄道伝説」が完成した。山口県産の牛肉やかまぼこ、ミカン、小岩井農場のチーズを使い、サンドイッチやローストビーフを詰めた。ほおばると、英国から日本に帰って鉄道を走らせ、農場まで開いた井上の思いが、口いっぱいに広がる。

11月4日、「鉄道伝説」は新山口駅構内で売り出され、約1時間で50食が完売した。その後も売れ行きは好調だ。

中山さんの夢は続く。

「いつの日か、この弁当を持ってロンドンに行きたい。井上が見たはずのビッグベンの前で、当時の生活を思いながら弁当を開いてみたいんだ」

(1/19)

▲③遠藤謹助／日本人の手で貨幣造る >>

| 社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH |

ニュースの詳細は朝日新聞へどうぞ。購読の申し込みはインターネットでもできます。



asahi.comに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

| 著作権 | リンク | プライバシー | 広告掲載と注意点 | アサヒ・コムから | 朝日新聞社から | 問い合わせ |

Copyright 2004 Asahi Shimbun. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.

▶山口の天気
[各地の天気]

▶ニュース
▶朝日懇話会やまぐち
▶企画特集
▶高校野球
▶読者の広場
▶朝日新聞社のイベント
▶朝日さんさん広場
▶地域の取材網



home > MYTOWN > 山口 >

2004年11月25日 更新

◆ 地域情報

列島ニュース一覧

北海道	青宮山	森城形城馬葉摩潟川梨阜知賀阪良取山口川知
岩秋福	茨群千多新石山岐愛滋大奈島岡山香高	福岡北九州崎分鹿児島USA
柿崎東	神奈川富福長靜三京兵和歌島廣德愛佐熊宮沖	宮崎西

企画特集

[長州ファイブの挑戦 新時代を求めて]

③遠藤謹助／日本人の手で貨幣造る



ろう人形やモニターなどで造幣の歴史を見ることができる
=ロンドンのイングランド銀行博物館で

ロンドン中心部にあるイングランド銀行の見学簿に、長州ファイブの署名が残る。1864(文久4)年1月22日。通貨は近代国家に不可欠だ——。5人は、すでに造幣を視野に入れていたらしい。

井上馨、伊藤博文、遠藤謹助、井上勝は明治政府の造幣局長を務めた。中でも遠藤の在任期間は12年近く、歴代2位。「円」誕生後、日本人の手で初めて硬貨を造った。115年前、1889(明治22)年のことだ。

大阪市内を流れる旧淀川のほとりに、独立行政法人造幣局がある。ここで1、5、10、50、100、500円硬貨が生産される。その数は1日あたり約400万枚だ。

工場内の大型機械38台で刻印された硬貨はベルトコンベヤーで箱まで運ばれる。時折ザザーッと音を立て、硬貨が箱から箱へ移されていく。

出来たての500円硬貨を手に取ると、薄い黄色の光を放ち、まだ温かい。硬貨の誕生だ。

厚みや重さ、硬さなどを厳密に検査する。直径なら100分の1ミリ単位。「わずかに模様がずれたら使いものにならない。神経を使う仕事です」。この仕事に携わって38年になる 笹岡康宏さん(56)が言う。

自動販売機を小銭が通らないと、つい転がしてどこが悪いか見てしまう。それだけこの仕事に誇りがある。

× ×

その誇りを傷つけられた「事件」がある。99年、各地で出回った偽造500円硬貨だ。韓国の500ウォン硬貨の表面を削るなどの手法で、自動販売機が狙われた。「僕らの技術が上だという自負があるから、そりやあ悔しかったですよ」

対応を迫られた政府は00年8月、新500円硬貨を発行した。偽造・変造対策での貨幣改鑄は戦後初めて。角度によって数字が見え隠れする刻印にし、側面に斜めギザを入れるなど工夫した。

「多くの人が使う製品だから、決してペケものを出さんように」。 笹岡さんの強い思いだ。

× ×



刻印されて流れてくる500円玉に職員の厳しい目が注がれる=大阪市の造幣局で

新聞購読案内

- ▶データベース案内
- ▶ケータイ向けサービス
- ▶ニュース映像
- ▶会員サービス
- ▶朝日新聞社から
- ▶今日の朝刊

造幣局は1870(明治3)年11月に創業。イングランド銀行視察から6年。英国から中古の設備を購入し、外国人技術者に頼った。日本人の間に次第に「自分たちの手で貨幣を造りたい」と機運が高まった。

81年に遠藤は造幣局長に就任。名物の「桜の通り抜け」を発案したのも、遠藤だ。日本人の手による初の硬貨・5銭白銅貨が完成したのは、就任から8年後のことだ。

敷地内の造幣博物館は造幣の歴史を語る。第2次世界大戦末期、金属不足で有田焼や瀬戸焼の硬貨が造られた。1950年に造られたニッケル入り10円硬貨は朝鮮戦争の勃発(ぼつぱつ)で戦闘機の材料に。いまの5円硬貨は「穴=歯車・工業、稻穂=農業、横線=水・水産業」を表す……。

「硬貨は時代をよく反映するのです」と塩川幸男館長(57)は話す。

× ×

99年、ヨーロッパで国境を超えた単一通貨が誕生した。カードで買い物ができる、電子マネーも登場した今、貨幣はその役割を変えつつある。だが、国家を支え、人と人を結ぶ要素として依然欠かせない存在だ。

「自分たちで造ったお金が多く人の手を渡る。そう考えると思い入れがあります」。塩川さんはそう言って、ポケットにため込んだ小銭を大切そうに取り出した。

(1/19)

[▲④山尾庸三／水族館に生きる造船技術 >>](#)

| 社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH |

ニュースの詳細は朝日新聞へどうぞ。購読の申し込みはインターネットでもできます。

asahi.comに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

| [著作権](#) | [リンク](#) | [プライバシー](#) | [広告掲載と注意点](#) | [アサヒ・コムから](#) | [朝日新聞社から](#) | [問い合わせ](#) |

Copyright 2004 Asahi Shimbun. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.



世界情勢をいつでもどこでもモバイルで

天気 辞書 地図 サイト案内 アクセスTop30 サイト内 WEB

検索

社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH

| 住まい | 就職・転職 | BOOK | マネー | 健康 | 愛車 | 教育 | ネット | オフタイム | 囲碁・将棋 | be | コラム |

▶山口の天気
[各地の天気]

▶ニュース
▶朝日懇話会やまぐち
▶企画特集
▶高校野球
▶読者の広場
▶朝日新聞社のイベント
▶朝日さんさん広場
▶地域の取材網



home > MYTOWN > 山口 >

2004年11月25日 更新

企画特集

[長州ファイブの挑戦 新時代を求めて]

④山尾庸三／水族館に生きる造船技術

水槽の流れや温度 自由自在
当時の最新工学 形変え幅広く応用

山尾が働いていた頃にネイピア造船所で建造された船の写真が今も残る=グラスゴー大学史料室で

造船所は当時、最新の蒸気エンジンと鉄製の船体を造り、技術者養成もしていた。「12歳くらいから徒弟工を受け入れ、8年ほど自分で造船所を開けるほどの知識が備わったという。山尾も造船のすべてを学ぼうとしたのでしょうか」

× ×

山尾は2年後、造船所で使ったのこぎりやカンナを手に帰国した。身につけた技術は最新の工学技術の集積だった。行政と教育の両面で、日本に本格的な工学技術を根付かせようと考えた。

約1年間、海軍局で造船学を教えたのち、横須賀製鉄所に船の建造や修理用のドックを作る事業を進めた。71年には工学技術全般を学ぶ工学寮(現・東京大学工学部)を創立。80年に工部省のトップに就いた。

現在、家電からロケットまで製造する三菱重工も始まりは造船業だ。下関市にある同社の下関造船所は1914(大正3)年創業。顧問の碓崎(かきざき)貞雄さん(61)は山尾をこう評価する。

「多くの若い技術者を教育し、大学生と企業が同じ土俵で研究開発をする素地をつくった。これが日本の急激な技術革新につながったのです」

× ×

グラスゴーのクライド川沿いを歩くと、「ネイピア通り」と小さな標識が見つかった。ネイピア造船所があった場所だ。いまは住宅地に変わり、古いドックが使われずに残ったままだ。

ここで生まれ育ったタクシー運転手のジェラルド・マクレディーさん(51)は「小さいころはまだ造船所がいくつもあり、大きな音が聞こえた」と懐かしげに話す。

18世紀の産業革命で世界の工業を

◆ 地域情報

列島ニュース一覧

北海道	青宮山	森城形城馬葉摩潟川梨阜知賀阪良取山口川知
岩秋福	茨群千多新石山岐愛滋大奈島岡山香高	福岡北九州崎分鹿児島USA
福	富福長靜三京兵和歌島廣德愛佐熊宮沖	宮崎鹿兒島沖西
崎	庫山根島島媛賀本崎繩	
分	重都岡山井野岡重都庫山根島島媛賀本崎繩	
鹿	鹿兒島	
児	高福岡山香高	
島	福岡北九州崎分鹿兒島USA	

新聞購読案内

▶データベース案内
▶ケータイ向けサービス
▶ニュース映像
▶会員サービス
▶朝日新聞社から
▶今日の朝刊

牽引(けんいん)した英國だが、グラスゴーの造船業はその面影はほとんどない。

日本の造船業も1960年代まで栄えたが、その後は不況に見舞われた。中国や韓国の安い労働力に押され、下関造船所の従業員も最盛期の3分の1程度だ。

だが、その技術は幅広い分野に今も息づく。

× ×

色とりどりの魚が水槽内をゆっくり泳ぐ。下関市立水族館・海響館。造船と一緒に無縁そうなこの場所で、造船に不可欠な流体工学の応用を見ることができる。船が進む水の抵抗を小さくするための水流研究を利用した。

「水槽内の底面に沈殿したゴミが巻き上げられないよう、ゆるやかな水の流れを起こす。水族館では水をきれいに見せることが大切ですから」と三菱重工下関造船所船舶・海洋部の樋口哲朗さん(54)が教えてくれた。

ほかにもある。水槽内の温度調節には船のエンジンを海水で間接的に冷やす冷却水の配管技術を使っている。「造船技術なしに水族館は語れません」と樋口さん。

「技術転用はまだ続く。山尾が持ち帰った140年前の技術は、形を変えながらしっかりと根付いています」。樋崎さんは話した。

(1/19)

▲⑤山尾庸三／造船所の体験 育々教育に >>



配管がめぐる海響館の舞台裏を見回る樋口さん。水槽の反対側の見学者から姿は見えない=下関市立水族館海響館で

| 社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH |

ニュースの詳細は朝日新聞へどうぞ。購読の申し込みはインターネットでもできます。

| 著作権 | リンク | プライバシー | 広告掲載と注意点 | アサヒ・コムから | 朝日新聞社から | 問い合わせ |

Copyright 2004 Asahi Shimbun. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.

▶山口の天気
[各地の天気]

▶ニュース
▶朝日懇話会やまぐち
▶企画特集
▶高校野球
▶読者の広場
▶朝日新聞社のイベント
▶朝日さんさん広場
▶地域の取材網



home > MYTOWN > 山口 >

企画特集

[長州ファイブの挑戦 新時代を求めて]

⑤山尾庸三／造船所の体験 聾唸教育に



児童と手話を交えながら話す稗田教諭＝山口市鉄鋼司の県立聾学校で

グラスゴーのネイピア造船所で働き、1868(明治元)年に帰国した山尾庸三是、日本の工業技術者の育成とともに、聾唸(ろうあ)者教育の構想を温めていた。

71(明治4)年、工学頭だった山尾は明治維新後の最高官庁・太政官に盲唸学校設立の建白書を提出了。

「英国の造船所で修行中、職工の中に唸者がおり、熱心に働いていた。彼らは巧妙な指の字を書き、何も知らない私たちにもよくわかった。教育によって、彼らは健常者以上の能力を持つこと

多くの聾唸者がなぜ造船所にいたのか。造船業に詳しいグラスゴー大学のマイケル・モス教授(56)=ビジネス史=は、こう説明する。

「昔は船に打ち込んだリベットの数で給料が決まったため、皆が必死でたたき続け、造船所内は常に大音響でした。何年も働くと耳が遠くなる人が多く、造船所内では健常者同士も手話を使っていた。造船所では聾唸者も十分に仕事ができた」

それまでも、日本ではキリスト教の宣教師が盲唸者の教育をすることがあった。しかし、山尾が構想したのは「民間の寄付で勉強と職業訓練をする学校」だった。

× ×

山口市鉄鋼司の県立聾学校。3年生の教室で、稗田雅人教諭(37)が3人の児童に算数を教えていた。

「この・方眼紙を・使って・直角・三角形を・書いて・下さい」

一つ一つの言葉を切り、唇を読めるように口を大きく開け、手話を使う。かがみ込んで児童一人ずつの目線に合わせ、同じ言葉を繰り返す。

「聞こえ具合は児童によって違うので、一人一人がわかるまでやります」と稗田教諭は言う。

稗田教諭の首には小さなワイヤレスマイクが下がっていた。マイクに入った声はFM波に変換され、床下にある配線から児童の補聴器に入る。すでに多くの聾学校が取り入れている設備だ。



外まで大きな音が響いたというネイピア造船所跡。現在

◆ 地域情報

列島ニュース一覧

北海道	青宮山	森城形城馬葉摩潟川梨阜知賀阪良取山口川知
岩秋福	茨群千多新石山岐愛滋大奈島岡山香高	福岡北九州崎長大鹿児島USA
福	和歌島	島広徳愛佐熊宮沖
崎	兵	和
東	三京	島
神奈川	長静	廣
富	三京	徳
福	長	愛
長	静	佐
鹿	三	熊
大	京	宮
鹿	和	沖
児	島	西
島	広	
USA	徳	

新聞購読案内

- ▶データベース案内
- ▶ケータイ向けサービス
- ▶ニュース映像
- ▶会員サービス
- ▶朝日新聞社から
- ▶今日の朝刊

社会環境も大きく変化した。文字放送、インターネット、メール、ファクス……。「情報を得る手段が増えたのは児童にも強い味方です」と古富博教頭(55)は言う。

× ×

80(明治13)年、山尾は東京・京橋に、念願の盲聾学校・楽善会訓盲院を開校させた。運営費は一般市民や自らの寄付で捻(ねん)出した。

当時、目や耳の不自由な子どもを教育するという意識が薄かったという。生徒集めをした職員が「盲に学問をさせて何になる、と親から怒鳴られた」と述懐した記録がある。初年度の生徒は4人だった。だが、盲聾学校の輪はほどなく、大阪、石川、鹿児島県などへも広がっていった。

山尾は1915(大正4)年、日本聾啞協会を設立し、総裁になった。工学教育とともに、盲聾教育の発展は山尾のライフワークになった。

× ×

県立聾学校は1907(明治40)年に下関市に開校し、盲学校との分離を経て50年に山口市へ移転。98年には高等部に普通科を開設した。「いまは普通高校の卒業生の進路とほとんど変わらない」と古富教頭は話す。

就職先も銀行、食品加工、印刷、自動車製造会社など幅広い。山口市内で美容師として活躍する人もいる。在校生の夢も作家、インテリアデザイナーなど様々だ。

國本正憲校長(60)は生徒たちに目を細める。

「学校を作り、生徒を集めるだけで大変な苦労をした山尾を思うと感慨深い。今、社会で活躍する卒業生たちを見たらびっくりするでしょうね」

(1/19)

▲⑥伊藤博文、井上馨／長州人政治家の軌跡 >>

| 社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH |

ニュースの詳細は朝日新聞へどうぞ。購読の申し込みはインターネットでもできます。

|著作権|リンク|プライバシー|広告掲載と注意点|アサヒ・コムから|朝日新聞社から|問い合わせ|

Copyright 2004 Asahi Shimbun. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.



世界情勢をいつでもどこでもモバイルで

天気 辞書 地図 サイト案内 アクセスTop30 サイト内 WEB

検索

社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH

| 住まい | 就職・転職 | BOOK | マネー | 健康 | 愛車 | 教育 | ネット | オフタイム | 囲碁・将棋 | be | コラム |

▶山口の天気
[各地の天気]

home > MYTOWN > 山口 >

2004年11月25日 更新

◆ 地域情報

列島ニュース一覧

北海道	青宮山	森城形城馬葉摩潟川梨阜知賀阪良取山口川知
岩秋福	手田島木玉京川山井野岡重都庫山根島島媛賀本	崎分島
柿崎東神奈川	福長静三京兵和歌島島広徳愛佐熊宮沖	大鹿児島
新石山岐愛滋大奈島岡山香高福岡	崎繩西	長大
山茨群千多新石山岐愛滋大奈島岡山香高福岡	崎繩西	鹿児島
茨城県	崎分島	USA

▶ニュース
▶朝日懇話会やまぐち
▶企画特集
▶高校野球
▶読者の広場
▶朝日新聞社のイベント
▶朝日さんさん広場
▶地域の取材網



時代超え岐路に重要な役割 「礼節」「志」、源流に松陰の教え



関門海峡の外国船を砲撃した長州砲の模型。戦争を止めようと、伊藤と井上は帰国した=下関市で

下関市の関門橋たもとの公園に、大砲の模型がある。1863(文久3)~64年、長州藩が外国排斥の攘夷(じょうい)を掲げ、関門海峡を通る外国船を砲撃した「天保製長州砲」だ。

当時ロンドンに留学していた伊藤博文と井上馨は、この砲撃をやめさせようと、再び帆船に乗って帰国した。64年7月、密航から半年余りのことだ。伊藤はこう記す。

「馬関で攘夷を始めた……。是(これ)は打捨て置くとどうしても國を亡(ほろ)ぼす。帰って攘夷論をひっくりかえそうと井上も同意した」

外国を追い払おうと世論が高まるなか、英國の国力を直接目にした2人には「攘夷は国益に反する」との強い信念があったようだ。

× ×

それから140年。日本の世論はイラク戦争、イラクへの自衛隊派遣をめぐって揺れている。

昨年12月、山口市内での祝賀会で安倍晋三自民党幹事長、河村建夫文部科学相は自衛隊派遣の必要性を強調した。

安倍氏「国際社会の目的に向かって我が国も責任を果たしていかなければならない」

河村氏「イラクの平和復興に尽力するのは日本に課せられた責務だ」

一方、反対論は政府内からも出た。代表的なのは下関市出身の元外交官、天木直人さん(56)。ベストセラー「さらば！外務省」の著者だ。

昨年3月、レバノン大使だった天木さんは政府方針に反し、「国連決議なしの対イラク攻撃を阻止すべき」と小泉首相らに公電を打った。

だが、公電は無視され、政府は攻撃を支持。天木さんは約5カ月後、外務省を解雇された。

天木さんは著書で外務官僚を実名で非難し、執筆活動を通じ日本外交を批判する。「武力をイラクへ持ち出すことが本当に解決なのか。経済格差をなくす努力など、日本がすべきことは他にいくらでもある」

政府・与党を支える安倍、河村両氏。在野で国を憂う天木氏。立場は違うものの、両者に共通するのは「国益は何か」を追求する姿勢だ。

× ×

伊藤は1885年、明治政府で初の内閣総理大臣に就任。大日本帝国憲法の

新聞購読案内

▶データベース案内
▶ケータイ向けサービス
▶ニュース映像
▶会員サービス
▶朝日新聞社から
▶今日の朝刊

草案づくりに携わるなど、4度首相を務めた。井上は初代外相として不平等条約改正に奔走する。山県有朋、桂太郎、寺内正毅、田中義一、戦後は岸信介、佐藤栄作。首相を見ても山口県は7人と全国最多だ。

作家の故・司馬遼太郎氏は長州人を「行政能力にすぐれ、しばしば政略的(ポリティカル)。権力の操作が上手で人事の能力に長(た)けている」と評し、代表格に伊藤を挙げた。

「山口県から政治力をもったひととがつぎつぎにでてきたのは、なにかその地に遺伝子とか特別なウイルスのようなものがあるのではないか」。司馬氏はこうも記す。

× ×

その「遺伝子」を、河村文科相は地元・萩市の松下村塾で伊藤や井上を育てた吉田松陰(1830~59)に求める。「良き友を作り、行動するという教えに影響を受けた長州人は多い」

萩市では今も市内の小学4年生全員に松陰の生涯や功績をまとめた「松陰読本」を配布する。「礼節、志を立てる姿勢や教えを子供たちに学んで欲しい」と、社会や道徳の授業に使っている。

いま国政の根幹である教育問題に取り組む河村氏も、教育の原点を松陰に求める。「一人一人の長所を見いだした松陰のような教育者を育てることが課題だ」

× ×

天木さんはいまの時代を「明治維新、第2次世界大戦より大きな転換期」と位置づけ、「日本人一人一人がどんな国を目指すのか、もう一度自らに問いかるべき時ではないか」と問いかける。

「東洋一小島を以(もつ)て欧洲諸強国と対峙(たいじ)せんと欲す」。そう伊藤が意気込んだ明治の日本。長州ファイブが挑んだ国づくりは今も私たちの身近に息づいている。

=おわり

(この連載は宮地ゆうが担当しました)

(1/22)

| 社会 | スポーツ | 経済 | 政治 | 国際 | サイエンス | 文化・芸能 | ENGLISH |

ニュースの詳細は朝日新聞へどうぞ。購読の申し込みはインターネットでもできます。

|著作権|リンク|プライバシー|広告掲載と注意点|アサヒ・コムから|朝日新聞社から|問い合わせ|

Copyright 2004 Asahi Shimbun. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.



長州ファイブが学んだ大学の記念碑。トレレヴァン学長代理は誇らしげだ=ロンドンのUCL構内で